

たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育総務課 令和2年 1月 15日発行



— 第 22 号 —

滝川市のコミュニティ・スクール

第2回 江陵中学校区学校運営協議会 終了



司会 松田宏明教頭

12月12日(木)18時より、第2回江陵中学校区学校運営協議会が開催されました。

司会進行及び事務局長である滝川第二小学校松田宏明教頭により、和やかに進められました。

開会の後、佐藤安憲会長より、

「この頃、子どもの命にかかわるような事件や事故が新聞やTV等で多く掲載・放映されています。親にはなれるが、保護者にはなれない親が多いということでしょう。また、北海道の不登校の人数は、約6千人です。今後、滝川も含め、これ以上増えないことを祈っています。今回の学校運営協議会では、目的達成のためにできることをしっかりとご協議いただきたいと思います。」

という内容のご挨拶を頂きました。



佐藤安憲会長挨拶

校長挨拶では、代表として、滝川市立江陵中学校 河村克也校長から、「第1回の学校運営協議会から半年が経ちました。学校・保護者・地域が一体となり、『地域と共にある学校づくり』の初年度として、着実に取り組んでいけたらと願っています。これから何をしなければならないかを明確にしていくために、忌憚のないご協議をどうぞよろしくお願い致します。」

という内容のご挨拶がありました。



その後、佐藤安憲会長を議長に、協議が始まりました。

まず、松田事務局長より、議案通りの報告がありました。

次に、下記の内容について、各学校の校長より、別紙資料の通り、活動報告がありました。

滝川第一小学校



粟井康裕校長説明

滝川第二小学校



芳賀伸吾校長説明

江陵中学校



河村克也校長説明

各学校より、地域の方による食育授業、キャリア教育講演会や田植え・稲刈り等の体験学習、企業訪問や職場体験(キャリア教育)の実施、また、市のくらし支援課による交通安全教室や警察署による防犯教室、非行防止教室、消防署による地震・火災避難訓練等の体験教室の開催、育成会や町内会のご協力による集団下校訓練等、学校と地域が一体となって取り組んだ教育活動についての説明がありました。



廣瀬一仁指導参事

廣瀬一仁指導参事より

「各学校は、教育目標達成のために、精力的な取り組みがなされていることがわかりました。保護者からのたくさんのご意見や叱咤激励に対して、各学校は真摯に受け止め、更なる教育活動の充実を図っていくことを期待しています。」

と今迄の報告に関する感想が述べられました。



その後、各部の協議・報告がありました。(簡略)

- ① 教育支援部会 ～ 「学校支援事業所一覧」に掲載する事業所をさらに広めるための案が色々と討議され、実現に向け努力するよう確認した。
- ② 小中連携部会 ～ 「挨拶運動」「家庭学習週間」、「決まり」など、地域と協力できるものは、一歩進んだ取り組みにしたい。
- ③ 評価運営部会 ～ 公教育の説明責任を果たし、地域・保護者・学校の連携を明らかにしながら、学校関係者評価を進める。



① 滝川第一小 平澤 聡教頭



② 江陵中 櫻井貴幸主幹教諭



③ 江陵中 丹那暢仁教頭



最後に、第3回の学校運営協議会の日程については、2月下旬に実施予定であるとの連絡がありました。

師走の慌ただしい中、委員の皆様の熱心な協議により、実り多き会議となりました。ありがとうございました。(会議の詳細は、学校運営協議会のHPをご覧ください。)

